



令和6年度「スキルアップセミナー②(企画編)」実施報告書

I 事業の概要

1 期日 令和6年8月20日(火)～22日(木)

2 日程

| 8月20日(火) | | 8月21日(水) | | 8月22日(木) | |
|----------|-----------------------|----------|----------------------|----------|--------------------|
| 14:00 | 受付開始 | 6:30 | 起床 | 6:30 | 起床 |
| 14:30 | 出会いのつどい | 7:00 | 朝のつどい | 7:00 | 朝のつどい |
| 14:50 | 交流レク | 7:20 | そうじ | 7:20 | そうじ |
| 15:40 | Being | 7:45 | 朝食 | 7:45 | 朝食 |
| 16:00 | オリエンテーション | 8:45 | 企画会議(4)(5) | 8:45 | 退所点検 |
| 16:20 | 「ちっちゃい探検隊」に ついての説明 | 12:00 | 昼食 | 9:00 | 企画会議(9) |
| 17:00 | 企画会議(1) | 13:00 | 企画会議(6) | 10:00 | 役割決めなど |
| 17:45 | 夕食 | 14:30 | リフレッシュタイム (河川プール) | 11:45 | 昼食 |
| 18:45 | 企画会議(2)(3) | 15:30 | 企画会議(7) | 12:45 | 振り返り記入 |
| 20:30 | 情報交換会 | 17:30 | 夕食 | 13:15 | 振り返り発表 (別れのつどい) |
| 21:30 | 入浴開始 | 18:30 | 企画会議(8) | 14:00 | 解散 |
| 23:00 | 消灯 | 20:30 | 情報交換会(たき火) | | |
| | | 21:30 | 入浴開始 | | |
| | | 23:00 | 消灯 | | |

3 ねらい

スキルアップセミナー①(体験編)や本所主催事業及び他施設等でのボランティア経験をもとに、子どもの視点に立ちながら、船上山の豊かな自然や施設設備を生かした1泊2日の企画を立案することを通して、次の目標を達成する。

- ① 互いの考えを伝え合い、より良い企画を創造していく力を身につける。
- ② コミュニケーション能力とプレゼンテーション能力を向上させる。
- ③ 「ちっちゃい探検隊(秋の特別企画)」実施に向けての意欲を高める。

4 参加者数

20名(島根大学7名 鳥取大学3名)

II 実施状況

今回の「スキルアップセミナー②(企画編)」では、11月2～3日に開催を予定している「ちっちゃい探検隊(秋の特別企画)」の活動プログラム作りをした。10名の大学生が熱い議論を交わし、オリジナルの楽しい企画を作り上げていく3日間となった。



8月20日(火)午後に開会。6月に開催した「スキルアップセミナー①(体験編)」から継続参加の学生が過半数を占めており、再会を喜び合う姿も見られたが、その一方でこれから始まる企画会議に向けて不安を口にする学生もいた。交流レクリエーションでは、お互いのことをよりよく知りながら協力して課題を解決するような活動が行われた。続くBeingの時間には、参加者一人一人が今回のスキルアップセミナーにかける目標を他の参加者や指導員に向けて語り、全員で思いを共有することができた。

いよいよ「ちっちゃい探検隊」の企画作りが始まる。参加者たちは、担当の指導員による「ちっちゃい探検隊」についての説明を時折メモも取りながら真剣な眼差しで聴いていた。会議の時間が始まると、3グループに分かれて各自のアイデアをどんどん付箋に書いたり話したりして、活発に意見交換が行われた。会議では、まず小グループでアイデアをある程度形にし、それを全体の場に持ち寄って1つにするという工程を基本として、3日間で「テーマ」「活動の流れ」「個別の活動内容」を決定していった。当初は全体の場ではぎこちなさもあったが、日程後半にさしかかる頃には小グループの段階は省略して参加者10人全員で進んで話し合いが始まるなど、チームとしての成長を感じさせる様子も見られた。

企画会議の合間には「リフレッシュタイム」と称して、河川プールの冷たい水に入って遊んだり、野外でたき火を囲んだりする時間を設けた。こうした時間もまた、参加者たちにとっては心に残る一時となったようである。

3日間を通して、意見がなかなか出ずに話し合いが停滞する、一度決まったかに思えた内容が覆るなど、企画作りが順調に進まない場面も多々あった。そのような時でも、参加者たちは「ちっちゃい探検隊のねらい」に立ち戻りながら、より良い企画を作ろうと知恵を出し合い、11月の「ちっちゃい探検隊」のプログラムを練り上げていった。

Ⅲ 総括

Ⅰ 参加者の感想(抜粋)

- ・初めて船上山少年自然の家のセミナーに参加したので、少し緊張もありましたが、メンバーと一緒に楽しく3日間活動することができました。他大学、他学年の方と企画を考える機会が今までにあまりなかったため、貴重な経験になりました。アイデアを出し合い、全員で1つのものを作り上げていく過程は、難しさも感じましたが、それ以上に非常に面白いものなのだと気づかされました。



- ・グループに分かれて試行錯誤して、それを共有して、今度は全員で話し合っ…とどんどん案が練られて、洗練されていく感覚がとても楽しかったし、この10人だったからここまで進められたのだと思うと、他の9人に、そしてアドバイスをくださった職員の方々に感謝の気持ちでいっぱいです。
- ・どの立場から見ても良いものを作り上げるには、1つの企画に対してもたくさんの考慮が必要で、大変だと感じた。前回「ちっちゃい探検隊」に参加した時の経験がかなり生きたので、前回参加して良かったと思え、今回のスキルアップセミナー②も、次回の「ちっちゃい探検隊」だけではなく、もっと先の活動にもつながり続けていく感じがした。11月の「ちっちゃい探検隊」にも参加して、今回企画したことを最後までやり抜きたい。



2 成果

- ・参加者全員がそれぞれの持ち味を出して活動に参加していて、積極的な参加態度がとても素晴らしかった。
- ・最初は不安そうな顔も多く見られたが、最後の感想では「ちっちゃい探検隊」にもぜひサポーターとして参加したいという声が多かった。
- ・参加した学生に主体性が芽生えたことが喜ばしい。



3 課題

- ・企画会議の中で、時間帯によっては十分に作業時間が確保できなかった場面もあった。
- ・盆明け直後という日程であり、帰省等の都合で参加できなかった学生がいたそうである。来年度の日程について検討が必要。

